

## 一票を投じるということ

校長 城 美博

10月も半ばを過ぎ、季節が一つ先へと進んだようです。地球温暖化が叫ばれる近年、1年の中でもひときわ多彩な表情を見せる「秋」という季節が、そそくさとやって来て、足早に去ってゆくということが続いているような気がします。

さて、9月の終わりに政権党の総裁選が行われ、あわただしく国会で新首相が選出されました。そして衆議院議員の任期満了が近づく先日、衆議院が解散し、10月19日公示、10月31日投票という日程で、衆議院議員選挙が実施されることになりました。

公職選挙法の改正により、平成28年7月の参議院議員選挙から、投票開始年齢が引き下げられ、満18歳以上の国民に選挙権が与えられたのは、生徒の皆さんも当然知っていると思います。とすれば、10月半ばである現在、3年生のほぼ半数は選挙権があると想定され、10月31日には有権者として一票を投じることができるということです。すでに自宅に「投票所整理券」が自治体の選挙管理委員会事務局から届いているのではないのでしょうか。

主権者として自分の意思を表明することができる貴重な機会である一票を、その権利がある皆さんには、国民の果たすべき責務として投じてほしいと切に願います。悲しいことに、我が国の国政選挙の投票率は、近年50%前後という状況が続いており、そのような状況であってもその選挙結果は「民意」(国民の総意)ということになり、もし、あなたが選挙に行かなければ、あなたがどんなことを考えていようが、それは「民意」を追認したものと見なされるのです。このことは3年生の中でもまだ18歳に達していない人や1・2年生にも、自分自身の問題として考えてほしいと私は思います。

「政治のことはわからない」「政治に興味はない」「自分の一票など取るに足りない」「政治は何も変わらない」という声が聞こえてきそうですが、我が国の民主主義において政治のありようは、選挙を経て変わっていくしかその方法及び手順はありません。あなたがもし、我が国の平和と繁栄を願い、共同体の発展と安定を願い、自分や家族の幸せや安全を願うのなら、まず自らの意思として一票を投じることしか、さし当りできることはないのです。

あなたの住む選挙区に立候補している人の主張は、政見放送や選挙公報、そして街頭演説や選挙カーから流れる言葉によって知ることができるでしょう。あなた自身が思い描く社会のありように近い主張を見極め、願いを込めて一票を投じてほしいと思います。

私にも、そしてあなたにも、一票は等しく用意されているのです。

## 大学入学共通テスト100日前集会

10月7日(木)に56回生のセンター試験100日前集会および進学講演会を行いました。100日前集会では、城校長先生と3学年戸塚の中村先生からの激励の後、生徒を代表して3組の梶山君が受験に向けての決意を述べました。これまでにやってきた学習に手ごたえを感じながらも、あと100日さらに頑張る点数を伸ばしたいということ、ライバルでもあり仲間でもある56回生のみんなと最後まで志望校合格に向けて頑張りたいなどを力強く語ってくれました。

また、今年度は株式会社ベネッセコーポレーションから谷本祐一郎先生をお招きし「第一志望への合格を勝ち取るためにやるべきこと」という演題で講演をしていただきました。共通テストで測られる学力とはどんなものか、これからの学習のポイントについて具体的にお話をいただき、学年全体の士気を高めていただきました。まだまだあと100日もあります。目標に向けて「佐西生ならまだまだできるはず」という先生の力強い言葉に、お礼の言葉を述べた5組の伊志嶺君をはじめ、改めて気を引き締めて受験勉強に臨む決意をした生徒が多かったようです。

これから、受験までの日数が少なくなってくると、焦りが出てくる人もいると思います。しかし、大切なことは「今できることをしっかりと全力でやりきる」ということです。夢を実現するために、生徒諸君・教職員・保護者が一丸となって乗り越えられるよう頑張っていきましょう。 【キャリア支援部 小佐々】



## 人権学習について

今年も、コロナウイルス感染症対策のため全校集会の形式ではなく、「Teams」を利用して各教室で実施しました。校長先生の講話の後、ヘイト・スピーチを扱ったテレビ番組の一部を視聴し、ヘイトデモ、ヘイトクライム、ネット上やハガキを送りつける中傷・脅迫の問題について考えてもらいました。上記のことについて、多くの人が、「明らかに犯罪行為であり、私は差別しないようにしたい」旨、感想文を入力してくれました。「川崎駅前前で読書することで、ヘイト・スピーチ反対の意思を示す会の人たちに共感する」、「排外主義デモ、ネット上の陰湿な書込みをやっている人の気持ちが理解できない」旨、入力している人もいました。

この人権学習で感じた疑問について、そのまま放置せず、自らの力で調べてください。その時、目にした意見が偏見や先入観から派生したものであるか、否かをしっかりと吟味してください。

以下に、映像にも登場した師岡康子弁護士(著)『ヘイト・スピーチとは何か』岩波書店2013の“あとがき”の一部を紹介します。私も表現の自由は、歴史的にも現在も、差別のない社会を作るために極めて重要であると考えている。しかし、そもそも人権は、すべての人が人間として平等であることを前提としている。自由は、平等がなく、特定の人にだけ認められている場合には、人権ではなく、特権である。国籍や民族、障がいなどの属性を理由に人に家を貸さないことを違法とすることは、営業の自由を平等の観点から制限することである。この制限が認められるなら、属性を理由に人を差別する表現を違法とすること、表現の自由を平等の観点から制限することも、同じように認められるべきであろう。

【キャリア支援部(研修担当) 江下】

## 校内球技大会

10月6日(水)に2年生、8日(金)に1年生の球技大会が実施されました。両日とも晴天に恵まれ、グラウンドではソフトボールとキックベースボール、体育館ではバレーボールの熱戦が繰り広げられ盛り上がりました。2年生は2組の女子が優勝を独占。1年生は1組が3種目で優勝しました。負けたクラスは後期の球技大会で頑張ってくれることを期待しています。文化祭が延期となり、クラスで活動する機会があまりありませんでしたが、クラスメイトと一緒にプレーし楽しさや喜びを分かち合っ仲を深める様子が見られました。

	2年生	1年生
キックベースボール(女)	2-2	1-2
ソフトボール(男)	2-1	1-1
バレーボール(男)	2-6	1-1
バレーボール(女)	2-2	1-1

## ふるさと創生大作戦 学年発表会(2学年)

10月14日(木)本校にて、「ふるさと創生マイプロジェクト発表会2次予選会」が開催されました。当日は外部の審査・講評者の方々を5名お招きし、生徒たちの研究に対する的確な助言だけでなく、研究の過程を認めていただく温かい言葉を頂きました。当日発表したのは、8月19日(木)に行われた校内1次予選会を通過した、5発表班(51発表班のうち)でした。これら5班は、1次予選会からさらにフィールドワークやインタビュー、資料作成など、限られた時間の中で最高のパ



フォーマンスを行ってくれました。2次予選会を通過した2班は、「全国高校生マイプロジェクトアワード2021」に応募します。この探究活動を通して、生徒は「未知なる問設定」、「外部との調整力」、「思考を行動に移す力」など多くの経験や力を身に付けています。  
[2学年吉永]

## 長崎大学学部説明会・講義体験

10月19日(火)に本校にて6、7時間目に一年生の長崎大学の学部説明会・講義体験がありました。これは、大学の授業に触れる機会を通して、大学で学ぶ動機を見つけ、進学への意欲を高めるきっかけとなるよう毎年長崎大学が開催しているもので、今年度は全9学部12学科の講義を開講して頂きました。

各学部では50分間それぞれの特色を活かした講義が行われ、参加した西校生は熱心にノートを取るなど真剣に受講していました。

将来どんな学部に入ってどんな職業に就くのか、それを早いうちから明確にすることで受験への意識が変わっていきます。今回の講義体験はそのための良い機会になったのではないかと思います。[1学年宮本]



## 主な試合などの結果

### ◎陸上部

#### ◎令和3年度全九州高等学校体育大会新人陸上競技大会

男子4×100mR 第2位 1年 大谷朔乎、2年岩村勇希、森豪太、1年中川穂泉  
男子100m 第6位(入賞) 1年 中川 穂泉  
男子110mH 第4位(入賞) 2年 岩村 勇希



### ◎ハンドボール部

#### ◎令和3年度佐世保地区高等学校新人体育大会ハンドボール競技

男子 第2位  
女子 第3位



### ◎柔道部

男子90kg級 優勝 2年 竹内 寛之

### ◎放送部

#### ◎第43回九州高校放送コンテスト県北地区大会

アナウンス部門 優秀賞 2年 山口真奈、野澤元、  
1年 本城龍志  
朗読部門 優秀賞 2年 吉富ゆり子、森山晃帆



## 《11月の予定》

2	(火)	育友会研修会	13	(土)	佐世保地区公立高等学校PTA研修会
3	(水)	コモンホール学習	18	(木)	課題研究FW(2年)
4	(木)	人生の達人セミナー	20	(土)	共通テストプレ①(全統)
5	(金)	高総体駅伝競技	21	(日)	共通テストプレ①(全統)
6	(土)	大学別模試(3年)1、2年進研記述	23	(火)	コモンホール学習
7	(日)	第2回英検2次 2年進研記述	24	(水)	後期中間考査時間割発表
10	(水)	校内マラソン大会	25	(金)	3学年育友会激励差し入れ
11	(木)	ストレスマネジメント講話(1、2年)	27	(土)	コモンホール学習

## 《長崎県教育委員会からのお知らせ♪》

県立高校や特別支援学校で、講師として働いてくださる方を随時募集しています。

詳しく知りたい方は、下記までお問い合わせください。また、このことについて、ご家族やお知り合いの方とも情報を共有していただくと幸いです。

詳しい募集状況については、右のQRコード、または『県立学校講師募集

長崎県』で検索してください。長崎県教育委員会のFacebookもフォローお願いします!

お問い合わせ先☎ 高校教育課 県立学校人事班 TEL: 095-894-3358

